

技術士 第二次試験 模擬答案用紙

| | | | |
|--------|---------|---------|----|
| 受験番号 | | 技術部門 | 部門 |
| 問題番号 | Ⅱ-2-2 | 選択科目 | 科目 |
| 答案使用枚数 | 1 枚目 枚中 | 専門とする事項 | |

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

| | |
|----|---|
| 1 | 発生土の処分に関して調査検討すべき事項 |
| 1) | 搬出方法（搬出経路、掘削方法） |
| | 約 10 万 m ³ （10 t ダンプトラック換算 17,000 台）の土砂の効率的で安全な搬出方法、搬出経路、掘削方法について調査検討を行う。 |
| 2) | 発生土の土質、地下水位 |
| | 要求品質に見合う土砂か調査検討を行う。また地下水位が高く土砂の含水比が高い場合は、地下水の排除方法、含水比の低減方法（ダンプトラックで運搬可能なコン指数の確保）について検討を行う。 |
| 2 | 発生土処分業務の手順、業務管理の留意点、工夫を要する点 |
| 1) | 調査 |
| | 発生土の土質（土質区分、単位重量、含水比、土質定数）、受入れ側の土砂要求品質、受入れ可能（必要）期間、必要量を調査する。また莫大な土量の移動となるため、搬出経路（幅員、線形、交通量・時間帯、重量規制、周辺状況、路面状況）の調査も行う。 |
| 2) | 分析検討 |
| | 調査結果の分析を基に、先に挙げた要件等事項について検討を行う。 |
| 3) | 計画立案 |
| | 搬出のための工程、人員機材配置、掘削運搬方法、安全管理、要求品質管理、環境保全計画を作成する。要求品質の管理と搬出計画が業務遂行に影響を及ぼす |

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24 字×25 字

